

2017年9月1日 第3213回例会

於： 横須賀商工会議所

- <点鐘・開会> 12:30 小林 会長
- <斉 唱> 「君が代」「奉仕の理想」
- <唱 和> 「四つのテスト」
- <ゲスト紹介> *2016-17年度 ロータリー財団奨学生 米山 明里 様
*2017-18年度 ロータリー財団奨学生 七松 優 様
- <誕生月祝> *石田 重藏 (S. 28.9. 2) *猿丸 新二 (S. 46.9. 6)
*北村 理和子 (S. 24.9. 8) *久保田 英朗 (S. 27.9. 11)
*兼城 毅 (S. 49.9. 13) *萩生田 徹 (S. 22.9. 14)
*加藤 元章 (S. 30.9. 14) *関口 太郎 (S. 36.9. 17)
*大野 忠之 (S. 34.9. 19) *平松 廣司 (S. 24.9. 21)
*小林 一博 (S. 48.9. 23) *中村 英明 (S. 41.9. 24)
*長坂 利広 (S. 40.9. 29) *岡 昌憲 (S. 19.9. 30)
*前田 長生 (S. 26.9. 30) 各会員
- <入会月祝> ・鈴木 康仁 ・山 進 康 ・大野 忠之 ・福島 康人
・土田 匡明 ・町田 竜五 ・小山 陽生 ・吉田 啓司
各会員
- <会長報告> *2017-18年度ロータリー財団奨学生 七松 優さんへバナー贈呈



*国際ロータリー日本事務局より

・ロータリーレート変更のお知らせ 9月1日より1ドル109円(現行111円)

*ガバナー事務所より

・第4回インター・ローターアクト委員会/地区IACアクターズミーティング
開催のご案内について

9月9日(土) 13:00~13:50 委員会

14:00~17:00 アクターズミーティング 於：第一相澤ビル6F

- <委員長報告> *2016-17年度 平松会計担当より収支会計報告
*2016-17年度 高橋監事より収支会計監査報告
*雑誌委員会 澤田委員長より ロータリーの友9月号
*出席委員会 福西副委員長より8月分出席報告 8月分平均出席率 70.19%

	会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メークアップ数	出席率
8月 4日	111名	90名	52名	38名	7名	64.13%
18日	111名	100名	75名	25名	4名	77.45%

25日	111名	100名	67名	33名	2名	69.00%
-----	------	------	-----	-----	----	--------

*ローターアクト委員会 小山委員長より清掃活動のお知らせ

*米山奨学委員会 齋藤委員長より米山奨学セミナー 報告

<幹事報告> *週報・・横須賀北RCより

*2018年2月4日公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

「財団設立50周年記念式典」登録料のお願いについて

<出席報告> *出席委員福西副委員長より9月1日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
112名	99名	73名	26名	3名	76.00%

<ニコニコ報告>

- ・三 役 2016-17年度ロータリー財団奨学生 米山明里様ようこそお出で下さいました。本日の卓話よろしくお願ひいたします。
- ・瀬戸、福西、八巻、加藤、勝間、澤田、Enora、秋本、若麻績、井苺、小山、上林、岩瀬、山・、高橋、鈴木、田邊、齋藤、曾我、丸山、濱田、飯塚、山下、長坂 各会員
2016-17年度ロータリー財団奨学生 米山明里様、卓話楽しみにしています。
- ・三 役 2017-18年度ロータリー財団奨学生 七松 優様ようこそお出で下さいました。気を付けて行って来てください。
- ・井苺、齋藤、飯塚、山下 各会員 2017-18年度ロータリー財団奨学生 七松 優様ようこそお越し下さいました。リヴァプールに行ってらっしゃい。
- ・猿丸、北村、久保田、加藤、平松、小林(-)、長坂、岡、前田 各会員 誕生月祝いとして
- ・渡邊 会員 誕生月祝いとして (8月)
- ・山・、福島、小山、吉田 各会員 入会月祝いとして
- ・池上、秋本、曾我 各会員 入会月祝いとして (8月)
- ・高橋、清水、前川 各会員 エノラ・ロジャース会員、Welcome back to JAPAN & glad to see you again.
- ・八巻 会員 青少年交換学生 矢島はなさん、無事にR I 7190 地区フランスに到着しました。
- ・丸山 会員 濱田恵里会員、入会して1カ月。楽しんでますか？
- ・前川 会員 今月誕生日の皆様へ お誕生日おめでとうございます。
- ・加藤、薦野、Enora、秋本、小山、高橋、五十嵐、大竹、江沢、鈴木、根岸、三堀、信木、鹿島、飯塚、山下、八木、小林(-) 各会員
サッカー日本代表、W杯ロシア大会出場おめでとう！！

<卓話> 『“まっすぐいかない”を楽しむ』

2016-17年度 ロータリー財団奨学生

米山明里様

皆さんこんにちは、2016-17年度ロータリー財団奨学生の米山明里です。私は、2024年度のオリンピック開催地であるパリにて1年弱、留学をしてまいりました。このフラン



スは、英語・フランス語、両言語を習得することができ、食べ物美味しい国ということで、とても欲張りな考え方で留学先として選択をいたしました。本日は私の勉強していたパリ政治学院について、留學生活でお世話になった受け入れクラブのパリ・アリアンスクラブについて、そしてパリで受けた衝撃についてお話しをし、その後に留學を通して得たことをお話しし締めくくりたいと思います。

皆さんご承知かとは思いますが、フランスはベルギー、ルクセンブルク、ドイツ、スイス、イタリア、スペインと6つの国に隣接しています。そのため地域によって色がとても異なり、例えば、今年度、青少年交換でフランスに行かれた矢島はなさんの行き先である Lorraine はドイツの影響を色濃く受けています。この地域色がフランスワインの10大生産地を作り出したと申し上げても過言ではありません。国境でのパスポートコントロールはほぼありませんので、島国である日本に暮らしていた私にとってはとても衝撃的でした。

私が留學をしたパリ政治学院は、社会科学系の大学で3年間の学部、2年間のマスターというカリキュラムになっておりまして、オルセー美術館やルーヴル美術館へ徒歩15分というパリのど真ん中に位置してありました。そして、キャンパスはブティックとブティックの間にあるような感じで、建物は昔貴族が住んでいた家、屋敷のような造りになっています。つい最近までホットであったマクロン大統領もこちらの学校の出身だそうです。

次にフランスにおけるロータリークラブとの関わりですが、私は、月に一回、Paris Alliance クラブの例会に参加してました。例会はほぼ全て夜の例会でした。横須賀RCの通常例会では、お食事→卓話という流れですが、Paris Alliance クラブでは、welcome drink と前菜で歓談をし、会長のお言葉があり、着席し、お食事というスタイルでした。同じように卓話はありませんでしたが、終わりの時間が決まっていなため、話が終わるまで会は延々と続きます。あまりに話が長かったり、自分に腑に落ちない部分があると、ヤジを飛ばすメンバーもいらっしやいました。ですから毎回、最後のデザートを出すウェイトレスさんは大変困っている様子でした。23時頃、終了を迎えるのですが、机にワインの空ボトルが溢れていることはよく見た光景で、なんと驚くことにみなさん車をそのまま運転して帰宅してました。

引き続きまして、私がパリで受けた衝撃をいくつかご紹介をしたいと思います。フランス留學中で私が一番心配していたことは、やはり断続的に起きるテロでした。行きのフライトからパリの空港で異物が発見され、空港は大騒ぎ、荷物を置いて建物の外に出るよう言われ、2時間程、空港内への立ち入りが禁止され、荷物も回収できず、この時は恥ずかしながら本当に日本に帰りたいと思いました。1人で外を歩く分には危ない街ではありませんし、パリジャンも不安を抱えつつも普通の生活をしてはいますが、このようなテロが一度起こると、安全ではないというのが正直なところかもしれません。またパリでは、シリアなどの中東、アフリカから押し寄せる難民が大きな問題となっているという現実があります。ある日、私はパリで電車の窓からゴミ山を見つけ、単純にそれはゴミ処理場だと思ったのですが、実はそれは難民キャンプであったということの後からニュースで知りました。地下鉄の乗り換えで、シリア難民の家族が叫んでいたり、お金を求めたりという光景も日常でしたし、花の都と言われるパリですが、高級店が集まるような場所から遠くない場所でこのような深刻な状況が実際に起こっていました。街の中でもほぼ毎週のように、デモやストライキが行われており、実際に、パリ政治学院の学生も毎週のようにこのデモに参加しているという現実には私にとってはとても驚きでありました。そして日々、日常生活の中で受けた衝撃の一つは、フランス人がものすごくマイペースであるという点です。百貨店もついこの間まで日曜は休み、スーパーはほぼ閉まってしまうので、必要な買い物は土曜日までに済ませるようにしていました。休日は、ワインを持って広場でピクニック、太陽に当たるのが好きで、冬でもテラス席をフランス人は好みます。日本ですとレストランの外の席でも敷地が決まっていると思いますが、外の椅子を増やし、道路までテラス席がはみ出すという光景もパリならではかもしれません。待ち合わせに関しても15分遅れくらいが普通のこと、これがフランスでのマナーだそうです。更にこのマイペースも裏を返せばいい加減とも言えるわけですが、私が帰国前に解約した銀行口座の残高を記した手紙が、この8月になってもフランスの銀行から引続き届いてました。不審に思い、問い合わせをしたところ、夏季バカンスの影響で銀行の手続きが遅れているということでした。4ヶ月ほど手続きが遅れるという現実には、笑うしかなかったです。

留學前は何もできなかった自分、初めての海外生活、1人暮らし、渡仏前は不安で眠れないことも多々ありましたが、最後数ヶ月の夢はフランス語でみるまでに、フランスで生活することに心地よさを感じるようになりました。人に頼ることが苦手だった自分ですが、何もかもが初心者なので、留學を通して人に頼る、

人を信じてみるのが少し上手になったのではないかなと思います。日本を離れて、初めて自国の良さを改めて実感したのも留学を通してです。マイノリティーとして、困難など、まっすぐいかないことを楽しむことができるようになった留學生活でもありました。ロータリアンの方をはじめ、留學で得た人脈は一生の宝物です。ひとりでは達成できなかった留學だと改めて痛感しています。このチャンスを与えてくださった皆様、ご支援いただき、本当にありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 小林 会長

週報担当 曾我宗光

**かながわ2780REC
URL変更のお知らせ**

①ウェブサイトURL

<http://kanagawa2780rec.org/>

②クラブ代表メールアドレス

info@kanagawa2780rec.org